

坐骨神経痛について

市立宇和島病院 整形外科(御殿町) 藤田 勝



外来診療をしていると、大腿後面に痛みがある坐骨神経痛で来院する人を多く見かけます。坐骨神経はお尻から太ももの後ろ側を通り、ふくらはぎや足先へとつながっている太くて長い神経です。坐骨神経痛とは、この神経に沿ってお尻から下肢にかけて生じる痛みの総称、すなわち症状名であって何かひとつの疾患をあらわす病名ではありません。

坐骨神経痛の症状は太ももの後ろだけが痛くなったり、ふくらはぎが痛いこともあり、片方だけが痛い人もいれば、両側が痛い人もいます。しびれもある人もいます。このように症状もさまざまですが、その原因も人によって異なります。

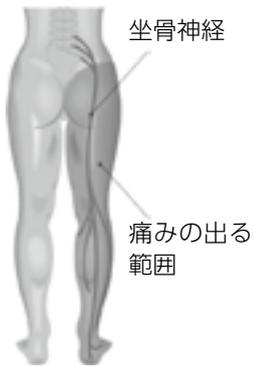
坐骨神経痛の原因として多く見られるのが、腰椎椎間板ヘルニアです。椎間板は背骨の骨と骨の間にあるクッションのようなものですが、何らかの原因で椎間板が腰の神経のほうに飛び出して神経を圧迫します。比較的若い人が発症することが多いのですが、全年代を通じて発症しますが、片方だけに痛みやしびれが出現することが多いです。

次に腰部脊柱管狭窄症です。腰の神経の通り道(脊柱管)が加齢とともに狭くなり、神経を圧迫して痛みやしびれを感じるようになります。中年年に多くみられ、両側に症状が出現することが多く、安静にしていると症状は軽快しますが、歩いたり立ったりしていると症状が悪化するこ

梨状筋症候群という疾患もあります。運動などをきっかけにお尻の梨状筋という筋肉によって坐骨神経が圧迫され、炎症を起こして痛みが出

現します。そのほかの坐骨神経痛の原因は骨盤の仙腸関節炎、坐骨神経のヘルペス(帯状疱疹)、坐骨神経から発生した腫瘍や脊椎、骨盤内腫瘍による圧迫、血管の閉塞などさまざまです。

治療は坐骨神経痛の原因によって異なり、きちんとした診断が大切です。ほとんどの坐骨神経痛は自然経過でよくなりませんが、痛みやしびれが増強、足に力が入らない、長く歩けない、安静にしていると痛い、尿が出にくいといった症状があるときは自己判断しないで医療機関の受診を勧めます。



余暇のひととき

まゆみ句会

窓際は私の居場所小鳥来る
秋暑しあつし昆虫版画展
ひもすがら平語読みをり桐一葉
雨粒を宿しぬ午後白芙蓉
乳呑み児の移り香淡し秋桜
杜子春の語部まるいお月さま
山頭火一茶山柿いと小粒

梶原 征子
鴨田レイ子
楠本 昭美
大上 初美
高田 千恵
山根 築子
福島 厚子

桃李句会

どの子にも同じ空あり原爆忌
荒東風や声逞しき魚市場
終戦忌戦死の父の顔を知らず
新茶の香あの山里の味覚かな
柿若葉マスクの下の顔みたし
若き日や寒中水泳逗子の海
美しく生きたし辛夷満開に

齊藤 真人
横山 博子
菊地 滋子
大野きよ女
今城 夏枝
荒川 元子
谷岡 武城

早蕨句会

ちんちろりんちろいのちのうたつむぐ
起伏ある八十路もたのし菜を問引く
さはやかや夫婦寡黙に働きて
歩いても歩いても白まんじゆしやげ
真剣振る手首の確と花踊
秋潮引く言葉つぎつぎ過去となる

福島 厚子
井芝 千章
酒井 孝子
浜田 千鶴
毛利 珪子
山本ことみ